



2025年5月29日
NITE (ナ イ ト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構
北 陸 支 所

News Release

暑くなったら手遅れです！ ～早めのエアコン試運転で事故と熱中症を防ぎましょう～ (北陸3県版)

1. 事故の発生状況

2020年度から2024年度までの5年間にNITEに通知された製品事故情報^{※1}のうち、北陸3県（富山県、石川県及び福井県）におけるエアコン^{※2}の事故は7件^{※3}あり、そのすべてが火災に関する事故でした。

- (※1)：消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含みます。
(※2)：ルームエアコン（室外機も含む）。ただし、窓用エアコンは除きます。
(※3)：重複、対象外情報を除いた事故発生件数

表1 県別年度別事故発生件数（2020～2024年度）

事故発生年度		富山県	石川県	福井県	合計
2020年度		0	2	1	3
2021年度		0	2	0	2
2022年度		0	1	1	2
2023年度		0	0	0	0
2024年度		0	0	0	0
合 計	事故件数	0	5	2	7
	うち火災件数	[0]	[5]	[2]	[7]

表2 県別被害状況別事故発生件数（2020～2024年度）

被害状況 ^{※4}		富山県	石川県	福井県	合計
人的被害	死亡	0	0	0	0
	重傷	0	0	0	0
	軽傷	0	1	0	1
物的被害	拡大被害 ^{※5}	0	3	2	5
	製品破損	0	1	0	1
被害なし・不明		0	0	0	0
合 計		0	5	2	7

- (※4)：物的被害があった場合でも人的被害のあったものは、人的被害に区分しています。また、人的被害（死亡・重傷・軽傷）が複数同時に発生している場合は、最も重篤な分類で事故件数をカウントし、重複カウントはしていません。
(※5)：製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としています。

2. 製品事故事例

(1) エアコン室内機（内部に洗浄剤が浸入し、端子間でトラッキング現象により発火）

・ 2020 年 7 月（石川県、年齢性別不明、拡大被害）

【事故の内容】

エアコン室内機及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

エアコン室内機の外部から洗浄剤成分が浸入し、ファンモーターコネクター部に付着したことにより、端子間でトラッキング現象が生じて出火に至ったものと考えられる。

(2) エアコン室内機（長期使用により内部配線が断線、スパークして発火）

・ 2020 年 9 月（福井県、60 歳代、男性、拡大被害）

【事故の内容】

エアコンを使用中、異臭がしたため確認するとエアコン室内機を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。

【事故の原因】

長期使用（30 年以上）によるファンモーターの振動等によって、電装部の電源入力部の内部配線が断線、スパークし出火したものと考えられる。

（本件に関する問い合わせ先）
〒920-0024 石川県金沢市西念 3-4-1
独立行政法人製品評価技術基盤機構
北陸支所 担当者 塚谷、篠崎
電話：076-231-0435

以上